

トップガンジャーナル



理数クラブ

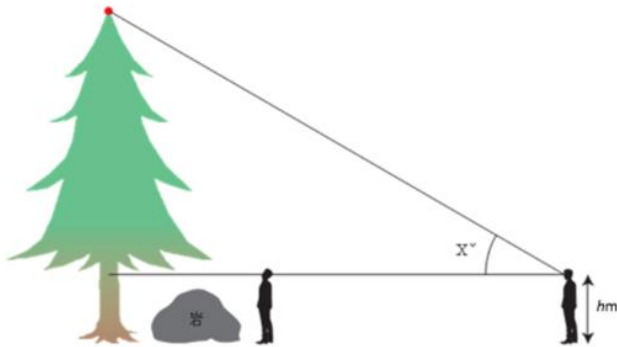
Journal of TopGun

第2号

活動レポート

トップガン理数クラブ 「ものの量を測る」

図の木の高さを知りたいが、途中に岩があり、木までの距離が測れない。1か所から木の頂きを見上げたところ、仰角は X° だった。そのとき、目の高さは hm だった。この木の高さを求めるには新たに何が測定できればよいのか。新たな作図から三角形をつくり、木の高さを求める方法を考えよ。なお、岩の手前までは移動できるが、岩には登れないものとする。



5月11日(水)「測ることのできない距離や高さを測ろう」を行いました。3人一組となって三角定規、分度器を使って手が届かなかったり、高くて直接はかることができなかったりする木の高さを求める方法を学びました。次回は、この知識を応用して自作測量器を使っての実技競技大会を行います。



5/11 中学生1~3年生69名 「測ることのできない場所の距離や高さを測ろう」



6/1(水) 実技競技大会

3人1チームにより、巻き尺を使わないで、歩幅を使って長さを測ったり、**グループで工夫した作った測量器**を使って手の届かないところの高さや2点間の距離を測ります。

競技場所・・・体育館内

須山建設(株)のご協力により光波レーダーで測量したものに最も近かった上位3チームを表彰します。

測量(精度・協力性)の部
第1位 第2位 第3位

測量器(アイデア・技術力)の部
第1位 第2位 第3位

科学の甲子園Jrでは、チームのコミュニケーション力・協力性が問われる！
6/1に向けて知恵を出し合い、技術力を発揮して自作測量器を作り上げよう！

6/1にむけて・・・

A4用紙1枚に測量器の写真または、設計図をのせ、測量器の特徴(工夫したこと、よさ、うり)を記入してください。左記の測量器(アイデア・技術の部)の審査に使用します。チームで協力して作ってください。

6/1 競技の前に提出



写真は、須山建設(株)様のご協力により、当日の問題2問の高さと長さを光波測距儀によりあらかじめ測定をしていただきました。

当日の競技大会ではこの値に最も近い値から3チームを表彰します。



第3号からは、トップガンジャーナル子ども記者・カメラマンが活動報告を作成していきます。どうぞご覧ください。